

FRIENDLY

FRIENDLY REPORT

第66期 中間報告書

2019年4月1日→2019年9月30日



明日も笑顔に。

株式会社フレンドリー

証券コード：8209

永続的・安定的に成長できる基盤づくりのため、
QSC（Quality:良い品質、Service:良いサービス、
Cleanliness:清潔な環境）の更なる向上に取り組んで
まいります。

代表取締役社長

小野 哲矢

「お店はお客様のためにある。
お客様のお役に立ち、
みんなで幸せになろう。
物も心も豊かになろう。」

株式会社フレンドリーは、1954年の創業以来、
この経営理念のもとで事業を行なってきました。

フレンドリーを取り巻く環境は、今後も大きく変化
しつつありますが、この経営理念にある「飲食業の
原点」は決して変わることはないと考えております。

QSCの継続的な向上を通じて「お客様のお役
に立ち続ける企業」であることで、お客様だけで
なく「株主・取引先・従業員」の期待にも応えられる
「フレンドリー」でありつづけたいと強く願って
おります。

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高
配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、ここに第66期(2020年3月期)の中間事業
報告書を作成いたしましたので、ご高覧いただきます
よう、宜しく願い申し上げます。

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、海外
経済が緩やかな回復を続ける中で、輸出を中心に弱さ
が見られるものの、政府・日銀による経済・金融政策を
背景に、個人消費の持ち直しの動きや設備投資の増
加により、緩やかに拡大する状況で推移いたしました。

当外食産業においては、雇用・所得環境の改善等
に伴い、個人消費の持ち直しが続くことが期待されるも
の、労働力不足による人件費の更なる上昇など、依
然として厳しい経営環境が続いております。

このような環境のもと、当社におきましては、永続
的・安定的に成長できる基盤づくりのため、QSC(クオ
リティー、サービス、クリンリネス)の更なる向上に取

り組んでまいりました。

クオリティー施策では、提供品質を向上すべく、「仕入からお客様の口元」までの食材の流れを一貫して見直し、「熱いものは熱く、冷たいものは冷たく、お客様が期待される時間に鮮度の良いおいしい料理が提供できる」ように改善を進めてまいりました。具体的には、事業の主要な柱となる「釜揚げ讃岐うどん 香の川製麺」では消費増税に向け、より付加価値の高い商品開発と、麺・出汁・ネギの品質改善に取り組んでまいりました。

さらに、食の安全・衛生管理施策として、引き続き「フレンドリー品質基準」の構築と、従業員への教育を徹底することにより、衛生管理・検査体制を確立するとともに厳格に運用してまいりました。

サービス施策では、何度も店舗に足を運んでいただけるよう「お迎えからお見送り」までの一連の接客を重視し、特にお客様の印象に残りやすいお迎え時の接客レベルの向上に努めてまいりました。

クリンリネス施策では、本部からの臨店頻度を向上させ、お客様目線で店舗クリンリネスの状態確認を実施するとともに、老朽化した設備に関しましては、修繕を行いお客様に快適に過ごしていただける店舗環境作りを進めてまいりました。

売上向上策としましては、前述のQSCの向上をベースに適切な販促活動の実施や、新しい売り方にチャレンジしてまいりました。特に収益性の高い「釜揚げ讃岐うどん 香の川製麺」においては、10店舗の業態転換を行なうとともに、前期より実施している「麺1玉2玉3玉を同じお値段で提供するサービス」がお客様に大変好評をいただいております。

コスト削減としましては、継続的な食材原価や販売費および一般管理費の見直しや、本社機能のスリム化

のため主に親会社と管理機能をシェアード化するとともに、不採算店舗の退店を1店(ゴッツ南堀江店)行なっております。

その結果、当第2四半期累計期間末の店舗数は、前期末から1店舗減少し、76店舗(うち3店舗は業態転換のため改装中)となりました。

業態別には、「ファミリーレストラン フレンドリー」3店舗(うち2店舗は業態転換のため改装中)、「カフェレストラン ゴッツ」2店舗、「産直鮮魚と寿司・炉端源べい」18店舗、「海鮮うまいもんや マルヤス水軍」14店舗(うち1店舗は業態転換のため改装中)、「旬の料理と味わいの酒 つくしんぼう」9店舗、「新・酒場 なじみ野」6店舗、「釜揚げ讃岐うどん 香の川製麺」24店舗となっております。

以上の取り組みを行ないましたが、第66期においては、業態転換に伴う一時閉店による売上減少や設備投資に伴う費用、更にオープン前の従業員教育に関する人件費等が発生する結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高は3,462百万円(前年同期比32百万円の減少)、営業損失は228百万円(前年同期は営業損失62百万円)、経常損失は222百万円(前年同期は経常損失63百万円)、四半期純損失は223百万円(前年同期は四半期純損失106百万円)となりました。

今後も早期の黒字転換を目指して努力してまいり所存ですので、株主・投資家の皆様におかれましては、より一層のご理解とご支援を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

2019年12月

代表取締役社長 小野 哲矢

当社は、全店舗で製麺を行っているセルフうどん店の『釜揚げ讃岐うどん 香の川製麺』、和食主体の『産直鮮魚と寿司・炉端 源пей』、『海鮮うまいもんや マルヤス水軍』、都市型居酒屋の『旬の料理と味わいの酒 つくしんぼう』、『新・酒場 なじみ野』、洋食料理主体の『ファミリーレストラン フレンドリー』、『カフェレストラン ゴッツ』の多業種の業態を展開しております。

今後ともお客様満足度向上のため、品質・価格・サービス等あらゆる面から改善・向上に取り組んでまいります。

釜揚げ讃岐うどん 香の川製麺

かのかわ



厳選された小麦粉を使用し、365日全店舗で製麺を行っています。

全店全うどんメニュー「麺 1玉・2玉・3玉 お値段同じ」のサービスが、大変好評をいただいております。



6 店舗

『手づくり感があり、安く
て旨い』『毎日通いたく
なる居心地の良い』これ
からの新酒場。

アットホームな雰囲気の中
でお手頃価格のお料理
をご用意しております。



つくしんぼう

9 店舗

駅前の個室居酒屋とし
て、シズル感や臨場感
のある美味をつくした
料理と味わい深い酒を
提供し、宴のひととき
を楽しめます。





18 店舗



海鮮のご馳走をテーマにした業態です。
寿司・刺身では、鮮度感のある魚や生うに・
本まぐろ等の高級食材も使用したメニュー
を取り揃えております。
なかでも、お寿司は
1貫1貫、手にぎりで、
温かみのある本当の
『にぎり寿司』の提供
に拘っております。



14 店舗

安くておいしい海鮮を、にぎり寿司や天ぷらなどで
お召し上がりいただけます。

もちろんお酒もリー
ズナブル。

皆様のご来店をお待
ちしております！



カフェ
レストラン GOTTT ゴッツ

ごつつうええ感じのカフェレ
ストラン。

2 店舗

モーニングからディナーまで
リーズナブルで美味しいメニューをたくさん
ご用意しております。



3 店舗

『おいしい・たのしい・ここちいい』をテーマに地域に根ざし
たカジュアルなファミリーレストランです。

お客様の健やかな生活を考えた、ポピュラープライスで豊富
なメニュー。こだわりの美味しさを取り揃えてお迎えしてお
ります。



貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期末	前期末
	2019年9月30日現在	2019年3月31日現在
(資産の部)		
流動資産	1,308	1,991
固定資産	3,432	2,990
有形固定資産	2,474	2,007
無形固定資産	12	15
投資その他の資産	944	968
資産合計	4,740	4,981
(負債の部)		
流動負債	656	1,495
固定負債	2,713	1,891
負債合計	3,370	3,387
(純資産の部)		
株主資本	2,462	2,686
資本金	100	100
資本剰余金	8,333	8,333
利益剰余金	△ 5,956	△ 5,733
自己株式	△ 14	△ 14
評価・換算差額等	△ 1,092	△ 1,091
その他有価証券評価差額金	17	18
土地再評価差額金	△ 1,110	△ 1,110
純資産合計	1,370	1,594
負債純資産合計	4,740	4,981

損益計算書

(単位：百万円)

	当第2四半期(累計) 2019年4月 1日から 2019年9月30日まで	前第2四半期(累計) 2018年4月 1日から 2018年9月30日まで
売上高	3,462	3,494
売上原価	1,021	1,043
売上総利益	2,440	2,451
販売費及び一般管理費	2,669	2,513
営業損失	228	62
営業外収益	39	41
営業外費用	33	43
経常損失	222	63
特別損失	0	30
税引前四半期純損失	222	94
法人税、住民税及び事業税	12	12
法人税等調整額	△ 11	△ 0
四半期純損失	223	106

キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当第2四半期(累計) 2019年4月 1日から 2019年9月30日まで	前第2四半期(累計) 2018年4月 1日から 2018年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 161	△ 112
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 482	△ 15
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 0	0
現金及び現金同等物の増加額又は減少額	△ 644	△ 127
現金及び現金同等物の期首残高	1,783	595
現金及び現金同等物の期末残高	1,139	468

中間配当についてのお知らせ

当期の中間配当につきましては、まことに遺憾ながら
見送らせていただくことになりました。
何卒ご了承くださいますようお願い申し上げます。

香の川製麺へ10店舗を業態転換実施！

「麺 1玉・2玉・3玉お値段同じ」サービスが、引き続き大好評をいただいています!!

香の川製麺全店で、全てのうどんを対象に『麺 1玉・2玉・3玉お値段同じ』のサービス提供を開始して6ヶ月が経過しました。開始当初から幅広い客層・ご年齢の方より大きなご支持をいただいております。

また、不採算店を香の川製麺へ10店舗業態転換いたしました。転換店舗は、近隣の方を中心に多くのお客様にご来店いただいております。

香の川製麺は、毎日丁寧にお店で仕込んだ讃岐うどんと出汁を280円(税抜き)～という低価格で提供させていただいているセルフスタイルのうどん業態です。

今後も香の川製麺は品質にこだわり、新しいサービスをお客様に提供してまいります。ぜひ、お近くの香の川製麺にお越しください。



【業態転換】

〈2019年4月1日～9月30日(第2四半期累計期間)〉

香の川製麺	泉大津店	2019年 4月26日OPEN
香の川製麺	守口大日店	2019年 6月 1日OPEN
香の川製麺	堺宿院店	2019年 6月24日OPEN
香の川製麺	西大路七条店	2019年 6月27日OPEN
香の川製麺	茨木店	2019年 7月22日OPEN
香の川製麺	美原店	2019年 8月16日OPEN
香の川製麺	住之江店	2019年 8月27日OPEN
香の川製麺	古市店	2019年 9月 2日OPEN
香の川製麺	山科店	2019年 9月 4日OPEN
香の川製麺	貝塚店	2019年 9月25日OPEN

〈2019年10月1日以降〉

香の川製麺	築地橋店	2019年10月23日OPEN
香の川製麺	瓢箪山店	2019年10月31日OPEN
香の川製麺	長吉店	2019年11月 7日OPEN

【新規OPEN】

香の川製麺	天理インター店	2019年11月 1日OPEN
-------	---------	-----------------



会社の概要

(2019年9月30日現在)

商 号	株式会社 フレンドリー
英 文 商 号	FRIENDLY CORPORATION
設 立	昭和29年8月9日
資 本 金	100,000,000円
発行済株式総数	2,855,699株
本 社	大阪府大東市寺川三丁目12番1号
主な事業内容	ファミリーレストラン事業

役 員

(2019年9月30日現在)

代表取締役社長	小 野 哲 矢
取締役執行役員	八 木 徹
取締役執行役員	和 田 高 明
常 勤 監 査 役	若 林 弘 之
監 査 役	※ 渋谷 元 宏
監 査 役	※ 川 畑 晴 彦

(注) ※は社外監査役です。

株式の状況

(2019年9月30日現在)

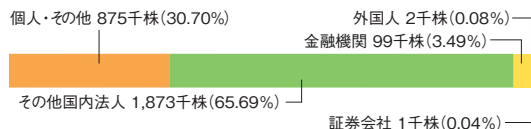
発行可能株式総数	6,180,000株
発行済株式総数	2,855,699株 (うち自己株式3,518株)
株 主 数	5,892名

大株主

株 主 名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社ジョイフル	1,496	52.45
株式会社きずな	251	8.81
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	65	2.29
アサヒビール株式会社	50	1.75
前田 保	26	0.94
株式会社三菱UFJ銀行	25	0.89
サントリー酒類株式会社	20	0.70
重里育孝	18	0.64
三菱食品株式会社	14	0.49
住友生命保険相互会社	8	0.28

(注) 持株比率は、自己株式(3,518株)を控除して計算しております。

●所有者別分布状況



株主メモ

- 事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
- 定 時 株 主 総 会 6月
- 単 元 株 式 数 100株(2018年10月1日付で変更)
- 剰余金の配当基準日 期末配当 3月31日
中間配当 9月30日
定時株主総会 3月31日
- 基 準 日 その他、必要あるときはあらかじめ
公告して定めた日
- 株主名簿管理人および
特別口座 口座管理機関
事 務 取 扱 場 所 本店証券代行部
- 公 告 方 法 電子公告
(<https://www.friendly-co.com/>)
ただし、事故その他やむを得ない事由
によって電子公告による公告をすること
ができない場合は、日本経済新聞に
掲載する方法により行う。
- お 問 合 せ 先 〒168-8507
(郵 便 物 送 付 先) 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
みずほ信託銀行株式会社
証券代行部
(電 話 照 会 先) 電話 0120-288-324
- 特別口座に関する
事 務 取 次 所 みずほ信託銀行株式会社
全国各支店
みずほ証券株式会社
本店および全国各支店

決算公告に代えて、貸借対照表および損益計算書は、EDINET(金融商品取引法に基づく
有価証券報告書の開示書類に関する電子開示システム)にて開示しております。